

# ③ TPPで医療はようになる？

日本の公的医療保険制度が危ない！

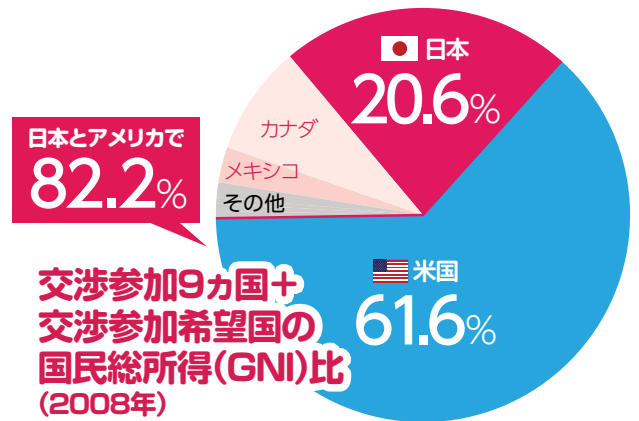
日米財界の思惑を背景に、TPP交渉参加を推進する動きが強まっています。

## TPPって何？

環太平洋連携協定(Trans-Pacific-Partnership)。取引される品目の関税を原則100%撤廃し、工業製品、農産物、雇用、金融、保険サービスなど広範な分野で各国間の制度の調和を目指します。

シンガポール、ニュージーランド、チリ、ブルネイの4カ国で始まり、アメリカ、オーストラリアなどが加入し、現在9カ国で2015年までの交渉妥結を目指しています。

日本が参加すると日米だけで80%以上のシェアを占める、事実上の日米経済協定です。



## 医療が儲けの対象に

TPPに参加すると農業だけでなく、医療も営利目的の市場として開放をせまられます。アメリカは長年にわたり、安全な医療を安価に提供する日本の公的医療保険制度を変えるよう要求してきました。さらにTPPでは、アメリカの製薬企業などのために医薬品の値段を引き上げ、医療技術(診断・治療・手術方法)にも特許を設定するよう求めています。これでは、経済力によって受けられる医療に差が出てしまいます。

## 後戻りはできません

TPPでは、国内制度をいったん撤廃・緩和すると元に戻すことは認められません。政府が、国民のために安全・安価な医療を提供する制度へ戻そうとすれば、外国の製薬産業や保険会社から不利益を被ったとして損害賠償(ISD条項・下表)を求められます。国民の命よりも外国企業の利益が優先されます。



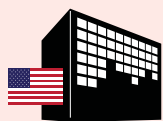
ISD条項とは。多国籍企業が国を訴えることが可能に。  
…各国の主権を侵害し、多国籍企業の利益を守るもの

多国籍企業/拠点国

訴訟相手国

賠償内容

提訴理由



米企業

訴訟



メキシコ政府

賠償金 12億円

地元自治体による廃棄物処理場の建設不許可が北米自由貿易協定違反とされたから。



センチュリオンヘルス社

訴訟



カナダ政府

賠償金 128億円要求 (会社敗訴)

カナダの保険法によってバンクーバーに医療施設を建設できなかったから。